

静岡大学には、 静岡県の産官学連携の 要となっていたきたい

弊社は1953年の創業以来、大谷キャンパスにほど近い小鹿に工場(現在の本社、開発部門)を新設し成長して参りました。A-SAP(光技術、電子技術を活用した産学官金連携イノベーション推進事業)を通じ貴学と協同でプロジェクトを実施したことや、兄弟で静大附属小・中学校に通ったこと、前社長の矢崎敦彦が附属小学校のPTA会長を拝受するなど公私ともに貴学と関わりが深いことが寄附するきっかけとなりました。

私が22年間過ごしたドイツでは、産学連携が大変活発でかつ日常的です。歴史的に東海道の物流拠点であり、モノ造りの伝統が息づく静岡で、貴学の培ってきた幅広く高度な知識と技術で、具体的に実践的な開かれた大学として産学間の精神的なハードルを下げる一翼を担ってくださることを静岡大学に期待し、同時に学部生、院生、大学関係者、附属の幼稚園児、小中特別支援学校生徒、OBやご家



族など県内の関係者数、影響力の大きさを意識し、静岡県における産官学連携の更なる普及、促進の要になってください。静大生の皆様には、大学の講義、世の中の問題を常に自分のこととして捉え、皆さんの趣味趣向を大切に今自分の答えを出し続けてほしいと思います。そして、この地で静岡愛を育みながら、静岡、日本、世界を牽引できる人材になっていただきたいと思います。

静岡大学ゆかりの会を 設立しました

ゆかりの会は、在学生、保護者、企業、卒業生など静岡大学と”ゆかり”のある人を結ぶ、協力・応援ネットワークです。会員同士もつなぎ、未来創成の輪を広げていきます。

静岡大学内の情報を集約し、最新情報をメールマガジンで無料配信します。



会員登録はこちらから
(メールマガジン登録)



活動内容

- ・最新の研究成果
- ・企業や地域との連携
- ・学生や教職員の活躍
- ・セミナーやイベントのご案内
- ・静大生向けの就活活動 など

静岡大学 広報・基金課 基金係

〒422-8529
静岡市駿河区大谷836
TEL : 054-238-5183
FAX : 054-238-4450



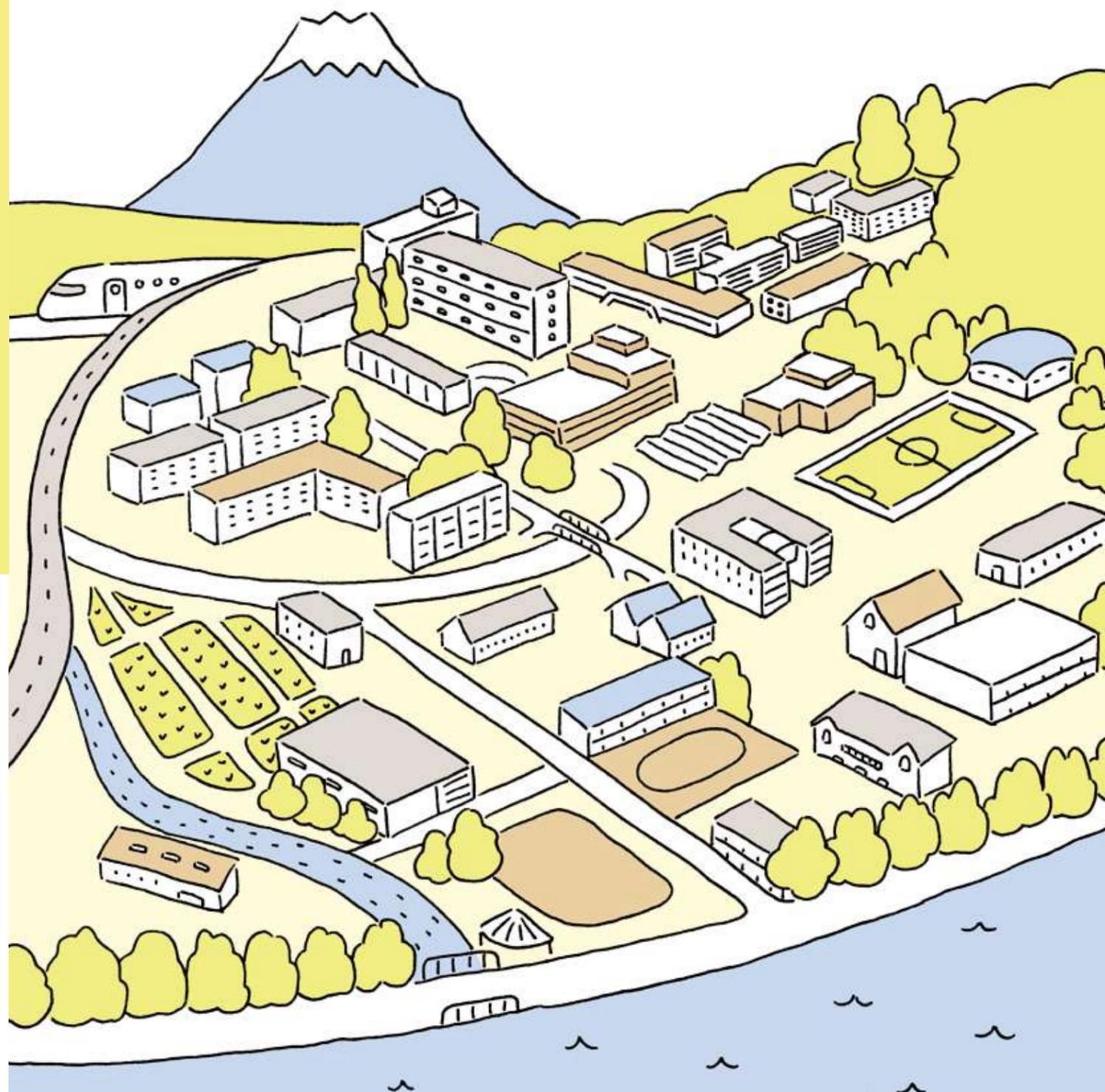
静岡大学未来創成基金
ウェブサイト

発行日: 2022年12月



静岡大学
Shizuoka University

静岡大学未来創成基金 活動報告書2021





日頃から静岡大学の活動に対し
ご理解とご協力を賜り、
誠にありがとうございます。

本学は、「自由啓発・未来創成」の理念のもと、静岡県に立地する総合大学として、地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献することを目指しています。

近年、我が国の財政状況は厳しく、本学に対する国からの予算は、年々縮小されております。本学においても経費節減等様々な自助努力を続けておりますが、教育・研究等の取組を安定的に推進するためには、さらなる財政基盤の強化が不可欠です。

このため、平成24年度に静岡大学未来創成基金を創設し、広く皆様に基金へのご理解とお力添えをお願いしております。平成28年からは、修学支援の制度を創設し「学びたい」と意欲と能力のある学生への支援を充実しています。少子化・グローバル化や大学間競争が激しくなる中で、趣旨にご賛同いただける皆様からの寄附金を、学生への奨学金や海外派遣などへの支援に活用させていただき、人材育成・社会連携を通じて広く社会に還元していく所存でございます。

今後とも、本学への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

静岡大学長

日誌一章



未来創成基金は5つの項目から選択してご寄附いただけます。

静岡大学未来創成基金は、学生支援、研究・教育活動、国際交流の充実、及び環境整備を支援するために設置されました。平成24年度から卒業生や地域の皆様より多大なご支援を賜り、本学の幅広い活動に活用させていただいております。

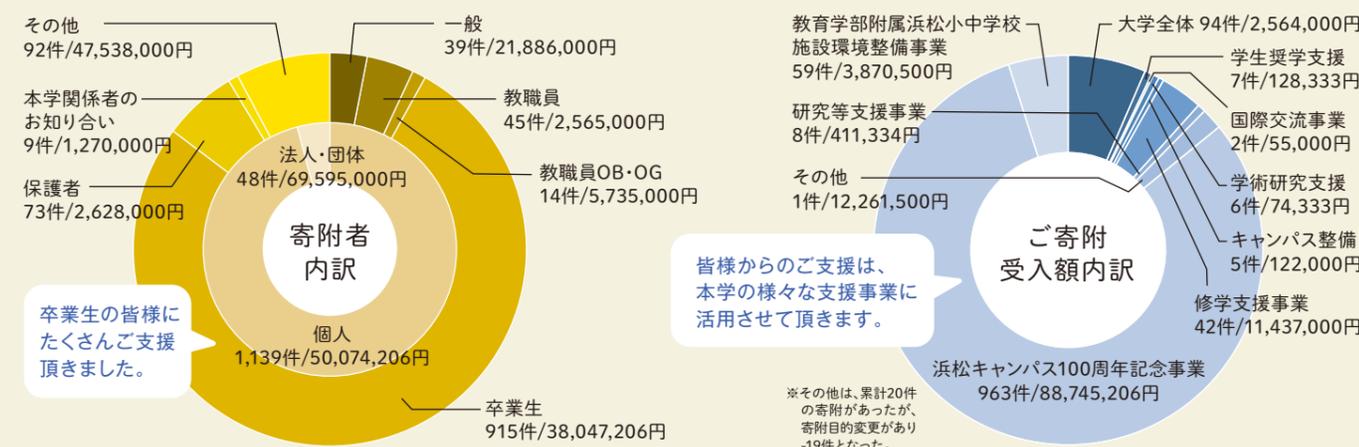
未来創成基金は4つの寄附目的と特定基金から選択してご寄附いただけます。

静岡大学未来創成基金	大学運営全般	学術研究支援、国際交流事業、キャンパス整備、ウクライナ学生支援等の大学運営全般に広く活用します。
	学生奨学支援	優秀学生に対する奨学金等の援助、課外活動への支援、その他学生支援に必要な事業を支援します。
	修学支援事業	【税額控除対象】経済的理由により修学に困難がある学生等に対する支援をします。
	研究等支援事業	【税額控除対象】学生やポスドク等の若手研究者を支援します。
	特定基金事業	特定の用途目的を定め、期間を限定し募集をしている事業です。

[2021年度のご報告] 皆様の温かいご支援ご協力に、心より感謝申し上げます。

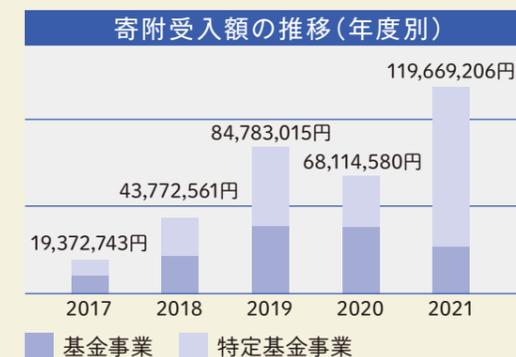
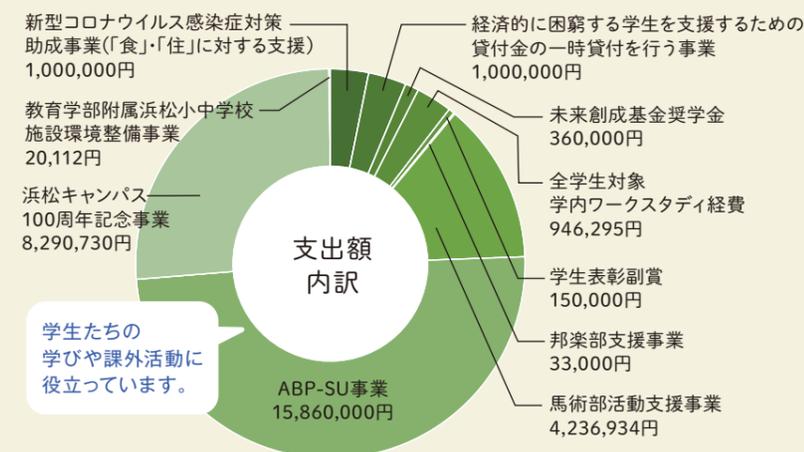
寄附受入額

寄附受入件数 (2021年4月1日 ~ 2022年3月31日) **1,187件** | 寄附受入総額 **119,669,206円**



支出報告

支出合計 (2020年4月1日 ~ 2021年3月31日) **31,897,071円**



ご寄附ご協力を賜りました皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

基金事業2021年度の活動報告と皆様への感謝の声

馬術部活動 支援事業

静岡県内唯一の馬術部は、6頭の馬と21名の部員が、馬との触れ合いの素晴らしさを地域の皆様に伝えるために活動しています。



2022年6月に開催された中部学生自馬競技会に出場しました

馬術部 3年 堀口亜衣さん

新型コロナウイルス感染症の影響で、馬術部の主要財源である馬術大会の手伝いが無くなり、資金不足のため活動が厳しい状況にありました。皆様からのご支援は、飼料や装蹄、老朽化した厩舎の建て替えに使用させていただきました。おかげで、大切な馬たちが今日も元気に生き、共に活動を続けることができています。

現在は、馬術大会も開催され、自分たちで必要経費を稼ぎながら、技術面でも切磋琢磨し活動しています。今後も応援していただければ幸いです。

未来創成基金 奨学金

2021年度は、学業成績が優秀である外国人留学生4名に6ヶ月間奨学金を支給しました。

全学生対象 学内ワークスタディ

経済的事情を抱える学生に就労機会を提供し、支援する事業です。2021年度は、大学構内環境美化・整備業務を9名の学生が行いました。



理学部 4年

授業時間や学生の事情を考慮し、学内で安心して働くことができる「全学生対象学内ワークスタディ」に参加したおかげで、バイトへの通勤時間を短くでき、浮いた時間を勉強や研究に充てることができます。給与は、教科書代等に充て有意義に使用しています。学生のために寄附してくださりありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

地域創造学環 4年

新型コロナウイルス感染症の影響で両親の収入が減少し、自分のアルバイト代だけで生活費を賄うことが難しく、新型コロナウイルス感染症対策助成事業(「食」・「住」に対する支援)に応募しました。おかげで生活費を賄うことができ、学業や課外活動、就職活動に全力で取り組むことができました。私も将来、寄附する側となり、未来の大学生に還元していきたいと思います。ありがとうございました。



新型コロナウイルス 感染症対策助成事業 (「食」・「住」に対する支援)

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮する学生の食費、または住居費等を支援する事業です。2021年度は、20名の学生を支援しました。

経済的に困窮する学生を 支援するための貸付金の 一時貸付を行う事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮する学生を対象として、一時貸付を9名に行いました。

学長表彰副賞

学術研究や課外活動において特に顕著な業績を上げた学生に授与されます。2021年度は、個人9名・2団体が受賞し、副賞として未来創成基金の一部が贈呈されました。

邦楽部支援事業

大学公認の和楽器サークル「邦楽部」では、箏・三味線・尺八の3種類の和楽器を演奏しています。



しずぎんホールユーフォニアで定期演奏会を行いました

邦楽部 3年 松野由奈さん

皆様からご支援頂いた寄附金は、邦楽部が所有している三味線や箏、尺八のメンテナンス及び修理に使用しました。使用できる三味線がパートの人数より少ないため、楽器を共有して練習をしていましたが、個人で使用して練習できるようになりました。静大祭や定期演奏会に向けて、日々精力的に練習しています。今後もより一層活動に励んでまいります。応援よろしくお願いします。

特定基金事業 ABD-SU事業(アジアブリッジプログラム)

人文社会科学部 1年 NGUYEN TIEN HUNGさん

奨学金のおかげで、学費や生活費を心配することなく、勉強に集中し、充実した日本での学生生活を送ることができています。将来的には、日本とベトナムとの架け橋(ブリッジ)のような存在になりたいと考えています。静岡大学での勉強に一生懸命に励み、目標に向かって取り組んでいきたいと思っています。



静大での大学生活に期待いっぱいの入学式にて

特定基金事業 ABD-SU事業(アジアブリッジプログラム)

県内企業が多く進出するタイ、インドネシア、ベトナム、インド、ミャンマーを重点に、企業や自治体と連携して、静岡県とアジア諸国の架け橋として活躍する人材を育成する事業です。2021年度は、留学生39名に奨学金を支給しました。

人文社会科学部 1年 NGUYEN THU TRANGさん

私は将来、成熟した通訳者として言語の壁を超えて、人と人とを結びつける仕事したいと思っています。奨学金のおかげで、学費に困ることなくのびのびと学びに集中することができています。支援していただいたことに感謝しながら、これからこの学びの機会を大切にしていきたいと思っています。



充実した学生生活を送るTRANGさん

特定基金事業 浜松キャンパス 100周年記念事業

浜松キャンパスは、2022年で迎える設立100周年を記念し、教育・研究の充実を図るため寄附を募っています。2021年度は、浜松キャンパスに関口バラ植樹を行い、100周年に向けて広報活動を行いました。

※特定基金事業 浜松キャンパス100周年記念事業は2023年3月31日まで募集しています。詳細は5ページをご覧ください。

引き続き静岡大学未来創成基金へのご協力をお願いします

一般基金事業

未来創成基金は4つの寄附目的と特定基金から選択してご寄附いただけます。

大学運営全般

学術研究支援、国際交流事業、キャンパス整備、ウクライナ学生支援等の大学運営全般に広く活用します。

学生奨学支援

優秀学生に対する奨学金等の援助、課外活動への支援、その他学生支援に必要な事業を支援します。

修学支援事業

【税額控除対象】経済的理由により修学に困難がある学生等に対する支援をします。

研究等支援事業

【税額控除対象】学生やポストドク等の若手研究者を支援します。

ウクライナ学生受入へのご支援のお願い

ロシア軍のウクライナ侵攻に伴い、学業や研究活動を継続することが困難な大学生および大学院生を交換留学生として受入れ生活支援を行うことで、学業や研究を継続できる環境を提供します。



ウクライナ人学生の受け入れを開始しました

令和4年9月に、タラス・シェフチェンコ・キーウ国立大学より2名の受け入れを開始しました。ご賛同いただいた皆様方には深く感謝申し上げます。安心して本学での学生生活を送れるようにサポート体制を充実させてまいります。引き続き、皆様からのご支援をお願いします。

ダリアさん(中央左)、アンナさん(中央右)、国際連携推進機構 藤井副機構長(左から2人目)とチューターの学生で懇談会を行いました



支援内容

本学と大学間交流協定を締結している2つの大学(タラス・シェフチェンコ・キーウ国立大学及びウクライナ国立技術大学)に在籍する学生を、交換留学プログラムにより受入れ、渡航費、生活費等を支援します。受入れ数は各大学2名まで(協定学生数)を予定しています。授業料は協定により免除となるため、渡航費、生活費等を本基金により支援します。

ウクライナ学生支援の寄附方法

- インターネットからお申込みの場合
未来創成基金ウェブサイトより、「**大学運営全般**」をご選択のうえお申込みください。
- ゆうちょ銀行、郵便局、三井住友銀行窓口からお申込みの場合
払込取扱票の「寄附目的」「大学運営全般」をご選択ください。

特定基金事業

静岡大学浜松キャンパス 100周年記念事業

募集期間 平成29年7月13日～令和5年3月31日

浜松キャンパスでは100周年を記念し、以下の事業のために寄附を募っています。

- ノーベル賞級の卓越した研究開発人材創出事業、研究拠点の形成
- 世界に誇る静大ブランドの研究者育成のための博士課程学生の研究・教育支援
- 浜松キャンパス変遷の歴史と将来を展望した100周年誌を発行



浜松キャンパスに「関口バラ」100本の植樹を行いました

静岡大学教育学部附属浜松小中学校 施設環境整備事業

募集期間 令和2年5月18日～令和7年3月31日

小中一貫校化に伴い、校舎の建て替えなど環境整備を行い、さらに、ITを含めた将来における教育設備の充実を図るための基金です。



くらた祭にて小中生協同でかまどを使って調理をしました

ご寄附の方法

□ ゆうちょ銀行、郵便局、三井住友銀行窓口でのお支払い

指定の払込取扱票に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行、郵便局または三井住友銀行店舗の窓口でお振込みください。お手元に払込取扱票がない場合は、お手数ですが、静岡大学 広報・基金課基金係までお問合せください。

□ インターネットからのお申込み

未来創成基金ウェブサイトより、下記の方法でお申込み頂けます。

- クレジットカード決済
- コンビニ決済
- Pay-easy(インターネットバンキング決済)



静岡大学未来創成基金ウェブサイト

□ リサイクル募金によるご寄附

古本・DVD・ブランド品などをリサイクルし得られたお金が、寄附項目「大学運営全般」として寄附され、本学の教育研究活動や学生支援などに役立てる取り組みです。リサイクル品の回収は、WEB・お電話からお申込みいただけます。詳しくは右記QRコードよりリサイクル募金のウェブサイトをご覧ください。



リサイクル募金ウェブサイト

寄附特典

■ ご寄附の累積額に応じた謝意の表明と特典

特典	個人	法人及び団体
芳名板の静岡キャンパス及び浜松キャンパスでの掲示	10万円以上	200万円以上
上記に加え、感謝状及び記念品の贈呈	50万円以上	500万円以上
上記に加え、大学の催し物へのご招待	500万円以上	1,000万円以上



静岡キャンパス大学会館の芳名板



記念品は、静岡県・森町の工芸品「森山焼」の湯飲みとお茶のセット

■ ご寄附いただいたすべての皆様への謝意の表明と特典

- 静岡大学広報誌「SUCCESS」の送付(1回のご寄附につき原則2回)
- 静岡大学未来創成基金ウェブサイト及び静岡大学広報誌へのご芳名掲載
- ※ご芳名の掲載・掲示を希望されない方々につきましては、掲載・掲示いたしません。
- ※2023年4月1日以降にご寄附いただいた方のご芳名は、静岡大学未来創成基金ウェブサイトに掲載します。



静岡大学広報誌「SUCCESS」

■ 税制上の優遇措置

個人からの ご寄附	静岡大学未来創成基金へのご寄附の全てが、 所得控除 の対象になります。「 修学支援事業 」、「 研究等支援事業 」へのご寄附は、 税額控除 の対象になります。お住まいの都道府県・市町村によっては、 個人住民税 の控除が受けられます。詳しくは、お住まいの都道府県・市町村にお問い合わせ願います。
法人・団体からの ご寄附	静岡大学未来創成基金は、法人税法上の全額損金算入を認められる寄附金(法人税法第37条第3項第2号)として財務大臣から指定されております。ご寄附をいただいた寄附金は、法人の所得から控除され、税法上の優遇措置を受けることができます。